科目ナンバリング			
授業科目名<英訳>	情報基礎演習［工学部］（物理工学科） Practice of Basic Informatics (Faculty of Engineering) [Engineering Science]	担当者所属職名・氏名	工学研究科　助教　安部　豊 工学研究科　助教　藤井　恵介 工学研究科　助教　林　博之 エネルギー科学研究科　准教授　堀部　直人

群	情報学科目群	分野(分類)	(基礎)	使用言語	日本語

旧群		単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）

開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	月1	配当学年	主として1回生	対象学生	理系向

[授業の概要・目的]

パーソナルコンピュータを物理工学学習の道具として使いこなせるよう、コンピュータリテラシーを育成する。受講者は、各自１台ずつパーソナルコンピュータを操作し、毎時間与えられた課題に対しレポートを提出する。

[到達目標]

レポート作成、データ整理、発表等がコンピュータを使用してできるようになる。プログラミングを行う際に必要な操作と、プログラミングの基礎がわかるようになる。

[授業計画と内容]

Windowsの基本操作や主要なアプリケーションソフトウェアの基礎的な扱い方に演習を通じて習熟する。また、プログラミングのための基本操作についても学習する。

１．ガイダンス及び情報セキュリティ：1回
ガイダンス、Windowsの基本操作、ウェブブラウザと情報検索、教務情報システム(KULASIS)と授業支援システム(PandA)、電子メールの送受信(KUMOI)など
２．工学系学術情報リテラシー(基礎)：1回
学術情報の検索、資料の入手情報の利用
３．表計算とグラフ作成：1-2回
表計算、関数、絶対参照と相対参照、最小二乗法、有効数字と誤差、グラフ作成
４．ワードプロセッサ：1-2回
文書作成、整形、章立て、図・表・数式の挿入、科学技術レポートの書き方
５．プレゼンテーション：1-2回
スライド作成、科学技術プレゼンテーションの基礎
６．仮想端末とコマンド操作：1回
CUIとGUI、基本コマンドと基本操作
７．プログラムの入力と実行：6回
プログラムの作成、コンパイルと実行、入出力、発展的課題

[履修要件]

コンピュータに関する予備知識は必要ない。演習を主体とした講義形式で、受講生の習熟度に合せて学習速度を柔軟に調整できるように配慮している。
後期配当の講義科目「情報基礎［工学部］（物理工学科）」および２回生配当の講義科目「計算機数学」と併せて履修することを勧める。また、２回生配当の講義科目 「計算機数学」の履修は本科目の内容の理解を前提とする。

情報基礎演習［工学部］（物理工学科）(2)へ続く↓↓↓

情報基礎演習［工学部］ （物理工学科）(2)

[成績評価の方法・観点]

成績評価は、「授業計画と内容」に示した７項目ごとに課題が設定され、その課題の提出状況や内容によって成績を評価する。

[教科書]

「情報基礎演習2018」（京都大学・工学部・物理工学科） Webにて公開。
詳細は講義中に連絡する。

[授業外学修（予習・復習）等]

授業前に教科書を読んで演習内容を確認しておくこと。

[その他（オフィスアワー等）]